第２号様式

SDGs達成に向けたチェックシート

記入日	20240910	企業名	株式会社トライ・カンパニー

以下のチェック項目に対して、「現在実施している具体的な取組」「今後実施予定の取組（赤字）」を記載してください。なお、チェック項目に対応する主なSDGsの目標を右の欄に表示しておりますので、取組内容に応じて適宜ご修正ください。

No.	側面(分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組 今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	環境	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況や温室効果ガス排出量の把握、エネルギー使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	・電力等のエネルギー使用量や温室効果ガス排出量の把握 ・省エネや温室効果ガス削減の取組の実施 ・再生可能エネルギー、グリーン電力の導入	・ｅ−dash社との契約によるCO2排出量把握、太陽光パネル設置による発電電気量売電実施、静岡県環境資源協会に「温室効果ガス排出削減計画書」提出（3年間でCO2排出量３％以上削減） ・静岡県中小企業等省エネ設備導入促進事業費補助金採択による本社事業所LED照明機器設置における使用電気量、CO2排出量削減の取組み（2023年10月設置済） ※令和5年度排出量405ｔ−CO_2/年　計画比104.1%増 ・沼津市政策推進部生活安心課後援　ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞ・安全運転ｺﾝﾃｽﾄ申込済（3							●		●		●	●	●				
2	環境	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リユース、リデュース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	・廃棄物の削減計画の推進 ・使い捨てプラスチックの使用や廃棄の削減に対する取組の実施 ・自社製品の耐久性向上による長期利用の促進 ・使用済み自社製品の回収・リサイクルの実施	・３Rの取組み：リユース（工場内使用済キャップゴミ受再利用）、リデュース（RO水使用による化石燃料原料使用30%削減）、リサイクル（保冷材エラー品のフィルム分別、産廃業者2次利用） ・大諏訪工場ブロー保冷材内製化による自社製品破損品回収、 リサイクル保冷材事業化への取組み⇒**現在、進行中**									●			●	●	●	●		
3	環境	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生態系の保全に努め、地域や他団体が実施する環境保全活動に協力・支援している。	・海や山などにおけるゴミ拾い活動 ・生物多様性に配慮した持続可能な資源利用 ・市の自然環境保全活動への協力・賛同	・社内回収済みプルタブを沼津商工会議所女性会に持込み （商工会議所にて保育園への絵本寄贈に貢献）			●	●													
4	社会 環境	事業に伴う調達について、環境負荷や人権などに配慮している。	・認証製品など非合法材でない原材料の調達 ・サプライヤーやパートナー企業に対して、人権尊重や生物多様性の重要性、ハラスメント防止等の重要性を説明し、その遵守を要請	・ふじのくに健康づくり推進ブロンズ事業所認定（令和3年）、健康経営優良法人2022（中小規模法人部門令和4年認定）、就業規則第3章服務規律第12条（19）においてハラスメント防止にていて明記										●		●	●	●	●		●
5	経済 社会	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に積極的に取り組んでいる。	・製品安全に関する方針、目標、組織体制、基準等の整備 ・不具合発生時の対応手順の整備 ・ISO9001の取得	・ISO9001 2015（品質マネジメントシステム）認定取得 ＊実績　地域未来牽引企業選定（経産省2018年）、「はばたく中小企業・小規模事業者300社」選定（経産省2018年）								●	●			●					
6	経済 社会 環境	環境に配慮した製品の開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	・環境に配慮した材料、製品、サービスを提供 ・製造過程におけるCO2排出量やプラスチック使用量の削減を設計時に考慮 ・医療、教育、地方創生、人手不足等の社会課題の解決を目的とした製品・サービスの開発	・保冷材内容物を化石燃料由来材料から植物残渣を原料とした保冷材製造の取組み（環境保冷材）⇒大手総合小売店に出荷	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
7	経済 社会	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、ワークライフバランスの推進や良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	・年次有給休暇の取得や長時間労働の抑制に関する方針、ルールが社内規程で定められている ・テレワークの導入 ・早帰り、ノー残業デーの推進	・勤怠システムでの長時間労働者に対するアラートの設置及び、上長による有給休暇・時間外労働の管理の実施			●		●			●		●							
8	社会	年齢、性別、国籍、障がいの有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	・男女共同参画推進事業所認定制度の認定を受けている ・職場のバリアフリー化等、誰もが使いやすい職場環境の整備 ・短縮勤務、在宅勤務等の制度整備、利用促進	・静岡県障害者就労応援団認定（平成26年）、沼津市男女共同参画認定事業所（平成21年） ・インドネシアからの日本就労希望者2名採用、工場内での就業開始					●			●		●						●	
9	社会	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメント等、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	・ハラスメントの禁止についての社内規程の策定 ・ハラスメント研修の実施 ・ハラスメント相談窓口の設置	・就業規則第９章賞罰第61条においてハラスメント行為に対する懲戒事由明記、ハラスメント行為に対する社内相談窓口設置（総務担当M）及び社内への周知（掲示）					●			●									

No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組 今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
10	経済 社会	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化など、業務の効率化やビジネスモデルの変革などに取り組んでる。	・顧客の情報をデータ化することによるテレワークやフリーオフィス化の推進 ・ICT機器の導入による従業員の作業時間の短縮	・新システム導入による生産状況、機械稼働状況の見える化による業務の効率化取組み（モーションボード）								●	●		●	●					
11	社会	若者の就業や移住を促進するため、UIJターンの推進など、若者の定着に向けた取組を行っている。	・インターンシップの受入 ・市外在住の求職者への説明会の実施 ・WEBなどを活用した若者向けの情報発信																		
12	社会	疫病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	・ストレスチェックの実施 ・メンタルヘルス研修の実施 ・メンタルヘルス疾患に対応した休職規程の整備	・就業規則第6章休職第40条（３）において精神疾患等の健康上の問題により職務に耐えられないと会社が判断した場合の規定文書化 ・沼津市健康づくり課による「骨密度測定」「企業連携における歯周病検診」の参加			●					●									
13	経済 社会	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に努めている。	・職務、役割等に応じた研修の整備 ・通信講座や社外セミナーへの費用補助等、従業員が学習する仕組み、学習を支援する仕組みを構築する	・各種セミナー、資格取得、通信講座等の費用全額負担・管理職・次世代リーダー研修の実施/「SDGｓ時代の経済・社会開発」連続専門講座修了（ジェトロアジア経済研究所主催）後の講座内容を社内にて学習会実施 ・静岡県産業振興財団主催第10期「静岡ものづくり生産性向上推進リーダー育成スクール」受講中（11月15日修了予定）				●				●									●
14	社会	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	・コンプライアンスについて社内規程の策定 ・コンプライアンス研修の実施 ・コンプライアンス違反通報窓口の設置	・就業規則第11章雑則において、損害賠償、交通ルール違反など明記・ネットワークに関する内規にて禁止事項明文化								●		●						●	
15	経済 社会	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、取組計画の策定、運用を行っている。	・サスティナビリティ推進委員会等の推進組織、担当部署、担当者の設置 ・推進計画に基づく取組の運用	・脱炭素推進特別委員会＜沼津商工会議所内、担当者設置＞からの情報共有化、事業者向け省エネルギー講習会受講（令和4年沼津市主催）、脱炭素化に向けた普及啓発セミナー受講（令和5年企業脱炭素化支援センター主催）・・・自社CO2排出量削減計画化（3年間で3%減、▲12t-CO2）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	経済 社会 環境	自社の環境、社会、ガバナンスに関する取組を社外に公開している。	・自社の環境情報の公開、人権、労働に関する取組、リスクマネジメント体制のガバナンス情報等をHPで公開している	・自社HPにて「SDGｓへの取組み」・「環境への取組み」情報公開、ＢＣＰ事業継続力強化計画（令和5年更新）によるリスクマネジメント体制の確立											●	●					●
17	自由 記述	環境 ・ 経済 ・ 社会		・沼津市SDGｓ推進パートナー登録制度に登録する事で、市内の企業・団体と情報交換及び協力体制を構築し、地域との共存共栄を果たし、持続可能な街づくりの一端を担えるよう努める⇒**継続して取組中**	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※現在実施している具体的な取組又は今後実施予定の取組について、以下の２点を満たしたうえで提出してください。
①経済・社会・環境の３つの側面それぞれについて、取組を設定していること
②10項目以上記載すること